

賢島からの発信

賢島物語 第130号

伊勢志摩元気プロジェクト 賢島大学



2014. 10. 23発行

志摩市阿児町神明賢島

電話：0599-43-6177

代々木高等学校内

後援：志 摩 市

【 11月の教養講座ご案内 】

「志摩の地域づくりと里海」

志摩市が誕生して10周年となります。10年前と今では様相が変わってきています。ワクワクした6万人の市に夢を馳せたものでした。でも、現実には思いもよらぬ早い人口減少、地域少子高齢化です。

今からの10年はいかにすればいいのか、そのあたりのヒントをあたえていただければ、いいなあと思っています。

松井先生には毎年、賢島大学で大変興味のある講義をされるので楽しみにしています。

期日：2014年11月27日(木) 19:00～

場所：代々木高等学校ホール

講師：松井 純先生（三重大学特任教授）

会費：500円（半期会費1500円がお得です。大学運営費に使用）

参加申し込み不要

問い合わせ等：代々木高校内 賢島大学事務局(西尾) 43-617



【真珠科学談話会が19日に開催され、熱心な発表と討議がありました。】

真珠祭りは毎年10月22日に開催が決まっています。その理由は22の数字の片方を逆さにすると、アコヤ貝に似ていることから、毎年この日に開催されています。それで、賢島大学はその前後の土、日で真珠科学談話会を後援しています。今年は前倒して19日開催となったのです。5年前から、真珠祭り協賛というイベントで、NPO法人「日本科学士協会」が主催で、応用生物学会という学術的な、本当の学会です。

今年は①「組織細胞について」淡路雅彦（増養殖研究所）、②「真珠の品質と微細構造」古丸 明（三重大学教授）、③「三重県水産研究所における真珠研究」渥美貴史（三重県水産研究所）、④「真珠をとりまく情勢」赤松 日本（真珠振興会）、⑤「真珠の不思議（テリ）について、発現のしくみと制御技術の考察」藤村卓也（若狭大月真珠養殖KK）の発表と討議が行われた。今回は志摩の科学士協会の担当で、賢島にあった国立真珠研究所で研究されていた町井昭先生が亡くなられて、町井先生を偲ぶ会も併せて開催しました。多くの方の参加がありました。

来年度からは真珠科学談話会は海洋科学談話会（仮称）に名称変更をします。真珠だけの材料だけでは談話会が成立しにくくなったからです。間口を広げることによって、幅広い海洋関係のものができるからです。里海の志摩市には丁度良いことです。真珠関係は鳥羽会場で（も）行う予定です。

～～ 今後の賢島大学の予定～～

【12の教養講座】

12月18日（木）19：00～21：00

「志摩を元気にするスポーツ」 講師は交渉中



お知らせ …… 来年度へ向けて 協働事業へのエントリー

一昨年は里海推進室との協働事業ということで、里海推進のための教養講座や里海カフェ等をやって、好評を博したところでした。来年度の志摩市の共同事業提案の募集があったので賢島大学として、「里海の町、食材魅力化大作戦と銘打って、阿児特産物開発センターを活用しての事業を申請しました。審査をされて、結果が出るには少し時間がかかりますが、通れば皆さんの力を貸してください。

※来年度へ向けてのアイデア等お考えをお聞かせください。事務局 西尾